

# キャリア教育だより

令和元年11月20日

第94号

高校教育課

## 令和元年度医師を志す高校生支援事業

### 医師会講演会(1・2年生)、病院見学会(2年生)

10月5日(土)仙台第二高校において「医師会講演会」を、みやぎ県南中核病院において「病院見学会」を行いました。「医師会講演会」には、県内の公立私立高校から66名(1年生50名・2年生16名)が、「病院見学会」には引き続き2年生16名が参加しました。

午前中の講演は、最初に、国立病院機構仙台医療センター初期研修医の船山由希乃先生から「医師になるために必要なこと」として、医者になるまでの道のりを具体的にイメージできるようなお話をいただきました。次に、仙台市立病院血液内科部長の山本譲司先生から「市中病院勤務医とな

るまでの道のり」として、医師を志してから現在までの道のりと、医師の奥様とどのようにやりくりしながら子育てを行っているかなどについてお話いただきました。最後に、金上病院副院長の安藤由紀子先生から「地域での生活を支える医療」として、自立支援と重度化防止を念頭に、リハビリや介護等多職種・多施設が連携し、チームとして在宅生活を支える地域医療についてお話いただきました。また、午後の「病院見学会」では、みやぎ県南中核病院院長内藤広郎先生、研修医の今野周一先生と鈴木真奈美先生より講話をいただいてから、放射線部等の施設見学をしました。



## 第9回科学の甲子園 —みやぎチャレンジ2019—

10月26日(土)、総合教育センターを会場に第9回科学の甲子園のみやぎチャレンジ2019が行われました。今年は、県内11校から18チーム130名が参加しました。この大会は、全国の科学好きな高校生が集い、競い合い、活躍できる場の構築と科学好きの裾野を広げ、トップ層を伸ばすことを目的に、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が平成23年度に創設しました。昨年の全国大会には、仙台二華高校が出場し、宮城県勢としては過去最高の総合15位に入り、さらに、特別賞として「ベスト・アイデア賞」も受賞しました。今年の宮城県予選会の結果は、下記の通りとなりました。2年連続で県代表として全国大会に出場する仙台二華高校の皆さんの活躍を期待します。

総合順位	学校名	部門別1位	学校名
第1位	宮城県仙台二華高等学校 Aチーム	筆記競技	宮城県仙台二華高等学校 Aチーム
第2位	宮城県仙台二華高等学校 Bチーム	事前課題	仙台高等専門学校広瀬キャンパス
第3位	聖ウルスラ学院英智高等学校 Bチーム	実技競技	宮城県佐沼高等学校

## 教育庁内インターンシップ ～農業高校による販売実習視察～

11月13日(水)から14日(木)の日程で、教育庁内でインターンシップを実施しました。昨年度から実施している知事部局内でのインターンシップは夏期休業中に限定していますが、教育庁内では、学校の希望日に併せて実施しています。

今回は、宮城県農業高等学校の2年生(1名)が参加しました。インターンシップの一環で、農業高校生による販売実習を視察した感想です。「私は普段、宮農生として『販売する側』の立場に立ってきましたが、今回は『購入する側』の立場で販売実習を視察しました。高校生が熱心に販売する姿やお客様と明るい笑顔でコミュニケーションを取る姿を見て、これだから、高校生からまた買いたいと思ってもらえるのかなと思いました。これからは、販売実習の際、お客様の立場に立つことを心がけて販売していきたいと思います。」

インターンシップでの様々な経験を、希望進路の実現に役立ててほしいと思います。

